

その他

課題名	仕年の健康づくり	高齢者の健康づくり	肝機能障害	骨粗鬆症	たばこ・アルコール・薬物	その他	産やの種子
食餌摂取検査受診者数							
事故・転倒防止のための手すりなどを設置している要員の割合							
事故防止のための学習の場を提供している市町村数							
既知処方方法の学習の場を提供している市町村数							
食餌摂取検査を導入している市町村数							
食餌摂取検査を導入している要員数							
転倒予防を目的とした保健事業を行う市町村数							
転倒予防に配慮した研修訓練事業を行う市町村数							
事故・転倒予防に配慮した構造になっている公共建築物の割合							
自分の健康に関心を持っている人の割合							
自分の健康チェックを行い、生活習慣を見直す人の割合							
家族の健康に関心を持ち、家族で健康について話し合うことのある人の割合							
定期健康診断、基本健康診査、人間ドックを利用する人の割合							
体重を毎日測定している人の割合							
自分の血圧の値を知っている人の割合(検査受診者中)							
自分の血糖値を知っている人の割合(検査受診者中)							
自分のコレステロール値を知っている人の割合							
健康診断の結果を保存する人の割合							
健康診断の結果を理解し、健康づくりに役立てる人の割合							
マンモグラフィ導入市町村数							
超音波検査市町村数							
検診体制整備のための支援							
胃がん							
肺がん							
大腸がん							
子宮がん							
乳がん							
腹中管線検出率向上(年間検出者数)							
がん登録検出率向上(年間検出者数)							
市町村保健センター設置市町村数							
検診センターを健康づくり施策に活用できる体制の整備							
地域保健と学校・福祉保健の連携のための組織の整備							
必ず朝食を食べる子どもを増やしましょう							
外で遊んだりスポーツをよくなる子どもを増やしましょう							
むしろの少ない子どもを増やしましょう							
間食として甘い食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ者の割合の減少							
子供の仕上げ離乳を毎日する保護者							
むしろの少ない児童生徒の割合							
フッ素入り歯磨剤使用者の増加							
歯肉に炎症を有する中高生の割合							
3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある者の割合の増加							
保育園・幼稚園におけるフッ化洗口の普及拡大							
未成年の喫煙をなくす							
◎未成年の飲酒をなくす							
10代の人工妊娠中絶の実施率(女子1000人対)を下げましょう							
10代の性感染症罹患率を下げましょう							
1歳までにBCG予防接種を終了している乳児を増やしましょう							
1歳3ヶ月までに三種混合・麻疹の予防接種を終了している乳児を増やしましょう							
1年に1度は、健康診断を受けている人を増やす							
40歳以上のB型肝炎ウイルス抗原(HBs)抗原検査実施市町村の割合							
40歳以上のC型肝炎ウイルス抗原(HCV)抗原検査実施市町村の割合							
周産期死亡率							出産千対 6.0→4.5
乳児死亡率							出生千対 3.5→2.6
SIDS死亡率							人口10万対 32.7→16.4
不慮の事故死亡率							人口10万対 0歳 21.8→10.9 1-4歳 6.1→3.1 5-9歳 5.2→2.6 10-14歳 3.5→1.8 15-19歳 1.5→0.9
虐待による死亡数							不明→減少 人口10万対 5-9歳 0→0 10-14歳 1.1→0.6 15-19歳 5.7→2.9
自殺率							人口(15-19 歳)千対 10.3→5.2 出生10万対 5.3→2.7 2.2→1.7以下 不明→未設定
人工妊娠中絶実施率							不明→1000
妊産婦死亡率							5.8→0.0 不明→0.0
胎盤・生後胎児の減少							市町村不明 →100.0 不明→1000 不明→1000
産後1ヶ月の母乳育児の割合							不明→1000
母性健康管理指導事項連絡カードを知っている妊婦の割合							不明→1000
妊婦中の喫煙率							不明→0.0
妊婦中の飲酒率							市町村不明 →100.0 不明→1000 不明→1000
両親学級、両親教室などにおける禁煙教育を実施している割合							不明→1000
SIDS予防教育を実施している市町村の割合							不明→1000
事故防止教育をしている市町村の割合							65.2→100.0

その他

項目名	仕年の健康づくり	高齢者の健康づくり	肝機能障害	骨粗鬆症	たばこ・アルコール・薬物	その他	健康指標
育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査を行っている市町村							不明→1000
地域子育て支援センターを設置する市町村の割合							38.6→100.0
乳幼児健康支援一時預かり事業を実施している市町村の割合							22→91
児童虐待を行った保護者のケアができる精神科医を配置している児童相談所の割合							11.1→100.0
外部と連携した(外部講師を招いて)性・喫煙・飲酒・薬物乱用防止、生活習慣病予防、歯科保健、こころの健康づくりなどの健康教育を実施している中学校・高校の割合							中学校 54.4→100.0 高校 90.0→100.0
スクールカウンセラーを配置している中学校一定規模以上の割合							8.6→100.0
脳血管疾患死亡の率の低下							
虚血性心疾患死亡の率の低下							
急性心臓死の年齢調整死亡率目標							
認知症患者の減少							
骨折で要介護状態になる高齢者の頻度(人口10万人対)などによる要介護老人率を老人人口1000対で削減							
15歳児健診で1人平均まじ、歯0本にする							
3歳児の1人平均まじ、歯							
12歳児における1人平均まじ、歯							
30歳児における1人平均まじ、歯							
高齢者の不慮の事故死の1/3を占める交通事故を減らす							
高齢者の不慮の事故死の1/3を占める転倒・転落事故を減らす							
要介護高齢者を減らすために、脳卒中の減少に合わせ骨折を減らす							
日常生活の中で買物や散歩などを含めた外出について、「自分から積極的に外出する方である」とする者							
市内での地域活動をしている者の増加							
健康であると認めている人の増加							
高齢者の骨折							

その他

項目名	数値(精確的な生活・社会参加の目標)	現状	健康	生きがい	結果として生活習慣病の死亡率	高血圧
小・中・高校生を知っている親の割合を増加						
首肯について相談相手がいる母親の割合を増加						
子育てに自信が持てない母親の割合を減少						
産後3ヶ月の間に抑うつ気分があった母親の割合を減少						
育児に参加する父親の割合を増加						
子供と一緒に遊ぶ父親の割合を増加						
児童相談所における児童虐待に関する相談件数						
低公害車の普及、促進						
大気中のベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの環境基準達成率を100.0とする						
道路に面する地域の騒音の環境基準達成率の向上						
公共浄水場の設置促進						
タイオキソンの環境基準の達成率100.0を維持						
大気中の二酸化硫黄の環境基準の達成率100.0を維持						
自然環境保全地域などの面積の拡大						
緑と水あいの面積の拡大						
川沿い・海岸に親しめる環境が整っていると感じられる人の割合を増加						
1人1日あたりのゴミ排出量の減少						
一掃廃棄物のリサイクル率向上						
産業廃棄物の最終処分量の削減						
産業廃棄物のリサイクル率向上						
県内の温室ガスの総排出量を平成2年度から60削減						
フロン回収量の増加						
環境学習への参加者の増加						
自主グループ化を目指した健康づくり事業を実施している市町村数						
胃がん検診受診率						
子宮がん検診受診率						
乳がん検診受診率						
肺がん検診受診率						
大腸がん検診受診率						
基本健康診査受診率						
生活習慣改善指導推進事業実施地区数						
個別健康教育実施地区数						
高齢者の骨折の受療率						
高齢者の転倒による搬送人数						
骨折しやすさ予防対策事業実施区市町村数						
外出頻度が週1回程度以下の高齢者の割合						
近所づきあいのない高齢者の割合						
機能訓練事業実施区市町村数						
自主グループ・家族会活動のある機能訓練実施施設数						
「生きがい活動支援事業」実施区市町村数						
就業している高齢者						
学習活動への参加						
ボランティア等への参加	38→増加					
食事を楽にすることができると感じる人の増加		76.0→90.0以上				
よくストレスを感じる人の減少		16.7→減少				
朝目覚めた時、十分眠れた感覚がいつもある人の増加		33.8→増加				
健康と認めている人の増加		74.4→増加				
生きがいのある人の増加		不明→増加				
人とふれあふことが楽しいと認める人の増加		不明→増加				
健康意識の促進	不明→増加					
40-64歳における生活習慣病死亡率の減少	247.3→減少					
交通事故発生総数調整率の減少	男20.5女7.0→減少					
健康診断を受ける人の増加	男94.5女74.3→増加					
健康について気をつけている人の増加	71.7→増加					
まちづくりへの住民参画への参加意向を持つ人の増加	74.4→増加					
ボランティア活動制度のある企業の増加	0.8→増加					
年間総休日数が100日以上ある企業の増加	88.5→増加					
自分のために使える時間がほとんどない人の減少	平日10.5休日7.0→減少					
インターネット、広報、マスメディアにより、安心な生活環境が得られると認める人の増加	不明→増加					
生涯学習の場と機会の提供に満足する人の増加	15.7→増加					
職場へのボランティア休職の導入など、住民が市民活動に参加しやすい条件の整備に満足する人の増加	16.2→増加					
芸術文化にふれあう機会の提供に満足する人の増加	15.5→増加					
生活習慣病や感染症の予防など保健予防体制の確保に満足する人の増加	15.7→増加					
妊婦の喫煙率						
妊婦の母体感染検査受診率(クラミジア)						
母乳哺育の割合(生後1-2ヶ月)						
首肯にストレスを感じる母親の割合						
小中高生の喫煙率						
児童生徒の肥満割合						
喫煙率						
基本健康診査の受診率						
要支援・要介護者の割合						
基本健康診査の肝機能検査「要医療」と「要指導」の合計の割合						
カルシウム充足率						

その他

項目名	総合(積極的な生活・社会参加の目標)	わくわく・いきいきからかに指標(GOLG)	健康	生きがい	結果として生活習慣病の死亡率	高脂血症
定期健診を受けている人の増加			40代男79.3女 57.5 50代男 78.6女61.7 60 代男70.7女 65.7→各世代 71.0以上増			
市町村老人保健事業基本健診受診率の増加			40.1→50.0			
がん検診受診者の増加			がん参照 (高記入)			
乳がん検診の普及				男66.4女 55.5→増 加		
65歳以上の何らかの地域活動を行っている人の割合を増加させる				65歳以上 50.3→増 加		
老人クラブの加入率を増加させる						
全死因の中で、がん、心疾患、脳卒中の合計死亡割合の減少				60.0→52.0以下		
虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少				男43.0女20.5→喫煙率の目標値 より設定		
脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少				男76.4女50.5→喫煙率の目標値 より設定		
肺がん、胃がん、大腸がんの合計の年齢調整死亡率の減少				75.7→70.0以下		
男性の肺がんの標準化死亡率(SMR)の減少				119.0→100以下(全国以下)		
女性の胃がんの標準化死亡率(SMR)の減少				113.7→100以下(全国以下)		
脂質エネルギー比						全世代25.4 20-40代 26.7→20.0-25.0 男76.75→9000以上女 6950→8400以上(20代男 9431→10000女 7191→9400以上30代男 9078→10000以上女 8380→9400以上40代男 8249女9400→9400以上50 代男7856女8298→9400以 上60代男6923→9000以上 女6329→7400以上70代以 上男58186800以上女 4461→5800以上 32.4→20.0以下 男21.4→15.0女35.8→25.0
日常生活における歩数						
健診において高脂血症を指摘された者の割合						
血清総コレステロール値220mg/dl以上の者の割合						
脂質エネルギー比率過剰者の割合						
自分の適正体重を知っている者の割合(標準BMI<22)						
肥満者の割合						
女性においてやせている人の割合						
カルシウムの摂取が必要量の80%未満の者の割合						
ダイエット実施者で「食事抜き」法を用いている者の割合						
市町村における前日健診受診率						
50歳代で歯医りに前向きになるものの割合						
壮年期で歯間清掃補助器具を使用している者の割合						
20-64歳で過去1年間に正しい歯磨きの仕方について指導を受けた者の割合						
20歳以上で定期的に歯科健診を受けている者の割合						
50歳代で24本以上の歯を有している者の割合						
基本健診を受けている人の増加						
個別健康教育実施市町村数の増						
強化型生活習慣改善指導事業実施市町村数の増						
胃がん検診受診率						
子宮がん検診受診率						
大腸がん検診受診率						
脂質エネルギー比率の減少						
塩分摂取量						
緑黄色野菜の摂取を増やす						
肉類の摂取を減らす						
多量飲酒者の割合						
がん検診の受診率の増加						
自分の適正体重を認識し、体重コントロールを実践する人の増加						
定期的な歯科検診の受診者の増加						
糖尿病検診の受診の促進						
がん検診受診者の増加						
「節度ある適度な飲酒」の知識の普及						
意図的に運動を心がけている人の増加						
週3回以上意図的に運動やスポーツをして健康づくりをしている人						
運動習慣者の割合						
何らかの地域活動をしている者の増加						
野菜の摂取量の増加						
カルシウムに富む食品の摂取量増加						
自分の適正体重を認識する人の割合						
自分の適正体重を理解する人の割合						

その他

項目名	肥満やせ	骨粗しょう症	歯周病	健診事後指導の充実	健康チェック
定期健診を受けている人の増加					
市町村老人保健事業基本健診受診率の増加					
がん検診受診者の増加					
乳がん検診の普及					
65歳以上の何らかの地域活動を行っている人の割合を増加させる					
老人クラブの加入率を増加させる					
全死因の中で、がん、心疾患、脳卒中の合計死亡割合の減少					
虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少					
脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少					
肺がん、胃がん、大腸がんの合計の年齢調整死亡率の減少					
男性の肺がんの標準化死亡率(SMR)の減少					
女性の胃がんの標準化死亡率(SMR)の減少					
脂肪エネルギー比	全世代25.4 20-40代 28.7-20.0-28.0 男7675-9000以上女 6950-8400以上(20代男 9431-10000女 7191-9400以上30代男 9079-10000以上女 8380-9400以上40代男 8249女9400-9400以上50 代男7856女8288-9400以 上60代男6923-8000以上 女6329-7400以上70代以 上男58186800以上女 4481-5500以上				
日常生活における歩数	15-19歳男50.0女81.3 20 代男65.8女68.8-25.0以下				
健診において高脂血症を指摘された者の割合	不明-80.0以上				
血清総コレステロール値200mg/dl以上の者の割合	不明-80.0以上				
脂肪エネルギー比率過剰者の割合	不明-80.0以上				
自分の適正体重を知っている者の割合(標準BMI≦2)	不明-80.0以上				
肥満者の割合	男23.2-15.0以下(20代 21.4-15.0以下30代 20.0-15.0以下40代 31.1-20.0以下50代 28.5-20.0以下女 19.2-10.0以下(60代27.5 60代26.8-20.0以下)				
女性においてやせている人の割合	5.7-5.0以下15-19歳 10.0-5.0以下20代 15.4-10.0以下30代 9.1-9.0以下)				
カルシウムの摂取が必要量の80%未満の者の割合	男40.1女41.3-20.0以下 (12-14歳男50.0女 30.4-0.0 15-19歳男54.5女 87.5-0.0 20代男60.5女 71.9-30.0以下30代男62.9 女33.1-30.0以下40代男 42.9女44.1-20.0以下50代 男44.8女31.7-20.0以下60 代男30.6女38.9-20.0以下 70代以上男36.7女 37.3-20.0以下)				
ダイエット実施者で「食事抜き」法を用いている者の割合	男7.9女9.3-5.0以下(15- 19歳男14.3女13.9-5.0以 下20代男22.2女17.9-5.0 以下30代男6.0女12.2-5.0 以下)				
市町村における節歯健診受診率	40.00不明-今後設定				
50歳代で歯肉に歯肉を著すものの割合			87.9-60.0以下		
壮年期で歯間清掃補助用具を使用している者の割合			49.7-60.0以上		
20-64歳で過去1年間に正しい歯磨きの仕方について指導を受けた者の割合			32.1-60.0以上		
20歳以上で定期的に歯科健診を受けている者の割合			21.5-30.0以上		
60歳代で24本以上の歯を有している者の割合			46.0-50.0以上		
基本健診を受けている人の増加				63.2-90.0以上	
個別産後教育実施市町村数の増				高血圧3、高脂血症7、糖尿病3→今44市町村	
強化型生活習慣改善指導事業実施市町村数の増				15→基本健診を医療機関に委託併用している全市町村	
胃がん検診受診率				35.2-52.0以上	
子宮がん検診受診率				28.1-42.0以上	
大腸がん検診受診率				26.9-40.0以上	
脂肪エネルギー比率の減少					
塩分摂取量					
緑黄色野菜の摂取を増やす					
肉類の摂取を減らす					
多量飲酒者の割合					
がん検診の受診率の増加					62.7-90.0以上
自分の適正体重を認識し、体重コントロールを実践する人の増加					60歳18.6-30.0以上 18.7万人-296万人以上
定期的な歯科検診の受診者の増加					胃がん60万人-90万人以 上子宮がん53万人-80万 人以上乳がん46万人-69 万人以上肺がん44万人 -65万人以上大腸がん53 万人-60万人以上
糖尿病検診の受診の促進					普及
がん検診受診者の増加					
「節度ある適度な飲酒」の知識の普及					
意識的に運動を心がけている人の増加					
週三回以上意識的に運動やスポーツをして健康づくりをしている人					
運動習慣者の割合					
何らかの地域活動をしている者の増加					
野菜の摂取量の増加					
カルシウムに富む食品の摂取量増加					
自分の適正体重を認識する人の割合					
自分の適正体重を理解する人の割合					

その他

領域名	からだの健康	食の健康	生活習慣病対策(循環器病・糖尿病・がん)	なまこり予防	アレルギー疾患対策(アレルギー疾患)
定期健診を受けている人の増加					
市町村老人保健事業基本健診受診率の増加					
がん検診受診者の増加					
乳がん検診の普及					
65歳以上の何らかの地域活動を行っている人の割合を増加させる					
老人クラブの加入率を増加させる					
全死因の中で、がん、心疾患、脳卒中の合計死亡割合の減少					
虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少					
脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少					
肺がん、胃がん、大腸がんの合計の年齢調整死亡率の減少					
男性の肺がんの罹患率(新)比(SMR)の減少					
女性の胃がんの罹患率(新)比(SMR)の減少					
脂肪エネルギー比		28.9→25.0以下			
日常生活における歩数	男6202→9200以上 女7282→8300以上 70上男5436→6700 以上女4604→5900				
健診において高脂血症を指摘された者の割合					
血清総コレステロール値220mg/dl以上の者の割合					
脂肪エネルギー比率過剰者の割合					
自分の適正体重を知っている者の割合(標準BMI=22)					
肥満者の割合		4.5歳児3.0→2.7以下小学生9.3→8.4以下男 18.1→15.0以下女14.1→13.0以下			
女性においてやせている人の割合		20代19.7→15.0以下			
カルシウムの摂取が必要量の80%未満の者の割合					
ダイエット実施者で「食事抜き」法を用いている者の割合					
市町村における前日健診受診率					
50歳代で歯肉に所見を有する者の割合					
壮年期で歯間清掃補助用具を使用している者の割合					
20-64歳で過去1年間に正しい歯磨きの仕方について指導を受けた者の割合					
20歳以上で定期的に歯科健診を受けている者の割合					
60歳代で24本以上の歯を有している者の割合					
基本健診を受けている人の増加					
個別健康教育実施市町村数の増加					
強化型生活習慣改善推進事業実施市町村数の増加					
乳がん検診受診率					
子宮がん検診受診率					
大腸がん検診受診率					
脂肪エネルギー比率の減少					
塩分摂取量		12.9g→10.0g未満			
緑黄色野菜の摂取を増やす		100.9→150g			
肉類の摂取を減らす					
少量飲酒者の割合					
がん検診の受診率の増加					
自分の適正体重を認識し、体重コントロールを実践する人の増加					
定期的な歯科検診の受診者の増加					
糖尿病検診の受診の促進			通院回7492人入院症341人→減らす		
がん検診受診者の増加					
「前年度より適度な飲酒」の知識の普及					
意識的に運動を心がけている人の増加	男47.0→63.0以上女 41.1→63.0以上				
週三回以上意識的に運動やスポーツをして健康づくりをしている人	男26.9→39.0以上女 24.6→35.0以上 60上男59.8→70.0以上 上女39.4→70.0以上 80上46.3→56.0以上				
運動習慣者の割合	60上男48.3→58.0以上 上女39.7→50.0以上				
何らかの地域活動をしている者の増加					
野菜の摂取量の増加		254.2g→350.0g以上			
カルシウムに富む食品の摂取量増加		牛乳・乳製品149.7g→300g豆類64.9g→80g			
自分の適正体重を認識する人の割合		男77.2→85.0以上女81.0→89.0以上			
自分の適正体重を理解する人の割合		男52.5→68.0以上女61.8→68.0以上			

その他

領域名	からだの健康	食の健康	生活習慣病対策(糖尿病・高血圧・がん)	認知症予防	アレルギー疾患対策(アレルギー疾患対策)
朝食を欠食する人の減少		12-14歳2.6-2.3以下15-19歳11.4-10.0以下 20代25.6-23.0以下30代19.9-18.0以下 児童61.7-80.0以上生徒74.1-82.0以上15歳 以上66.2-73.0以上			
1日1食、きちんとした食事を家族2人以上で楽しく 30分以上かけてとる人の割合					
外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考 にする人の割合		男21.2-23.0以上女48.5-53.0以上			
自分の食生活に問題があると思う人のうち、食生 活の改善意欲がある人の増加		男63.2-70.0以上女72.6-80.0以上			
栄養成分表示の提供店の増加		75-200以上			
学習の場の増加と参加の促進		15歳上22.6-25.0以上男6.3-7.0以上女 15.8-17.0以上			
学習や活動の自己グループの増加		いずみ会員数12010人-15000人			
運動習慣検査率の全国順位					
健康診断有所見者の割合			糖尿14.3-10.0以下高血圧27.0-20.0 以下境界域高血圧10.6-10.0以下高 脂血症33.6-33.0以下		
がん発症者率			胃がん男97.0女46.8人口10万対大腸 がん(結腸)男54.2女28.6(直腸)男25.0 女10.7肺がん男62.4女20.3肝臓がん男 40.8女11.0-減少		
健診によるがん発見者のうち早期がんの割合			胃がん78.3大腸がん71.2肺がん不明 -減少		
標準化死亡率			脳卒中男110.6女110.3胃がん男107.7 女111.7大腸がん男101.4女96.3肺がん 98.7女92.1肝臓がん男106.5女103.0- 不明-増やす		
高血圧・糖尿病・高脂血症などの予防に心がけて いる者の割合			不明-増やす		
健康診査の受診率			合計36.4男30.0女40.5-50.0以上		
がん検診受診者率			胃がん22.9-35.0子宮がん20.5-35.0 肺がん36.5-50.0乳がん22.7-35.0大 腸がん22.3-35.0		
市町村の行う集団健康教育の実施回数			肺がん18回大腸がん80回糖尿病144 回高脂血症教育44回-増やす		
市町村の行う個別健康教育を受ける者 乳がん自己検診法の教育を取り入れているもの の割合			38人-増やす 17市町村-増やす		
生活習慣病にかかっている者や予防のための自 己グループの育成に取り組む市町村・医療機関			不明-増やす 不明-増やす		
65歳以上のわたり者(存宅)				24-112	
65歳以上の上りわたり者(65歳以上存宅)				11-06	
脳卒中発症率				不明-減少	
脳卒中再発率				不明-減少	
大腸癌罹患率				人口10万対男65.8女87.7-減少	
腎臓病者				6000人-減少	
糖尿病者				3000人-減少	
65歳以上の自立期間				男15.16年女18.74年-増加	
脳卒中患者で退院後の自立度が低下する者				退院時一部自立の者37.0-15.0以 下退院時退院後わたり者21.0-10.0以 下 60歳以上男38.2-50.0女 21.7-35.060歳以上20.1-男女30.0	
高齢者で運動習慣を持つ者の割合				不明-増やす	
生きがいや役割を持つ者の割合				不明-増やす	
趣味などで出かける者の割合				不明-増やす	
運動習慣など自立支援事業に参加する者 の割合について増える者				不明-増やす	
健康増進施設を実施する市町村				不明-増やす	
健康増進施設を実施する市町村				14市町村-39市町村	
保育所・小学校での世代間交流の場				31市町村-39市町村	
バリアフリーの公共施設				不明-全施設 74施設-全施設	
アレルギー疾患に関する正しい知識を持つ人の割 合					
アレルギー疾患に関する健康相談の実施市町村 数					
アレルギー物質を含む食品表示店					
20代女性の食密度検査が要注意の人 3歳児におけるうつ病のない人の割合					
12歳児における1人平均7歳					
12-14歳における歯肉に病変のない人の割合					
カルシウム摂取量					
朝食欠食率					
閑食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する 習慣を持つ幼児の割合の減少					
3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある者 の割合の増加					
定期歯科健診受診率					
未成年者の喫煙					
未成年者の飲酒					
買戻・介保体制制度の変遷					
母子健康推進委員					
学校における防犯教育対策					
60歳以上の20歳以上の自分の歯を有する者の 割合及び60歳における24以上の自分の歯を有 する者の割合の増加					
脳卒中死亡率、罹患率及び脳卒中による新たな ADL低下者					
健康寿命が平均余命に占める割合					
健康づくりのために運動している人の割合					
1日1000歩以上歩く人の割合					
1日平均歩数					
ボランティアや地域の活動に参加している人の割 日常生活の中の買物や散歩などを含め、自分か ら積極的に外出する人の割合					
趣味や生きがいを持って生活している人の割合					
1身体活動・運動に積極的に参加している人の割合					
毎日1人以上の運動を行っている人					
健康に関する学習や活動の場を提供する機 構・施設に関する学習や活動の場に関する学 習や活動の場を提供する機会					
糖尿病検診における健診所見者への事後指導					
健診で異常と指摘された人への事後指導					
日常生活において健康の維持・増進のために意 識的に体を動かすようになっている					
日常生活において運動をする場所や仲間、時間 がある					
運動の習慣化を促している人の割合の減少					
定期歯科健診受診率					

その他

項目名	数値	単位	目標	達成率	備考	備考	備考
心臓手術を知っている人の割合を増加							
育児について相談相手がいる母親の割合を増加							
子育てに自信が持てない母親の割合を減少							
産後3ヶ月の間に抑うつ気分があった母親の割合を減少							
育児に参加する父親の割合を増加							
子母と一緒に遊ぶ父親の割合を増加							
児童相談所における児童虐待に関する相談件数							
低公害車の普及、促進							
大気中のベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの環境基準達成率を100.0とする							
道路に面する地域の騒音の環境基準達成率の向上							
水質の良質な環境基準達成率の向上							
合併浄水場の設置促進							
ダイオキシン類の環境基準の達成率100.0を維持							
大気中の二酸化硫黄の環境基準の達成率100.0を維持							
自然環境保全地域などの面積の拡大							
緑と水あいの面積の拡大							
川辺・海岸に積もる環境が騒いでいると感じられる人の割合の増加							
1人1日あたりのごみ排出量の減少							
一般廃棄物のリサイクル率向上							
産業廃棄物の最終処分量の削減							
産業廃棄物のリサイクル率向上							
県内の温室ガスの総排出量を平成2年度から50削減							
フロン回収量の増加							
環境学習への参加者の増加							
自主グループ化を目指した健康づくり事業を実施している市町村数							
胃がん検診受診率							
子宮がん検診受診率							
乳がん検診受診率							
肺がん検診受診率							
大腸がん検診受診率							
基本健康診査受診率							
生活習慣改善指導推進事業実施地区数							
個別健康教育実施地区数							
高齢者の骨折の受療率							
高齢者の転倒による搬送人数							
骨粗しょう症予防対策事業実施区市町村数							
外出頻度が週1回程度以下の高齢者の割合							
近所づきあいのない高齢者の割合							
機能訓練事業実施区市町村数							
自主グループ・家族会活動のある機能訓練実施施設数							
「生きがい活動支援事業」実施区市町村数							
就業している高齢者							
学習活動への参加							
ボランティア等への参加							
食事を楽しむことができる人の増加							
よくストレスを感じる人の減少							
朝目覚めた時、十分眠れた感覚がいつもある人の増加							
健康と感じている人の増加							
生きがいのある人の増加							
人とふれあうことが楽しく感じる人の増加							
健康寿命の延伸							
40-64歳における生活習慣病死亡率の減少							
交通事故年齢調整死亡率の減少							
健康診断を受ける人の増加							
健康について気をつけている人の増加							
まちづくりへの住民参画への参加意向を持つ人の増加							
ボランティア休暇制度のある企業の増加							
年間総休日数が100日以上ある企業の増加							
自分のために使える時間がほとんどない人の減少							
インターネット、広報、マスメディアにより、安心な生活情報が得られると感じる人の増加							
生涯学習の場と機会の実現に満足する人の増加							
職場へのボランティア休暇の導入など、住民が市民活動に参加しやすい条件の整備に満足する人の増加							
芸術文化にふれあう機会の提供に満足する人の増加							
生活習慣病や感染症の予防など保健予防体制の確保に満足する人の増加							
妊婦の喫煙率							
妊婦の性感染症検査実施率(クラミジア)							
母乳哺育の割合(生後1-2ヶ月)							
育児にストレスを感じる母親の割合							
小中高生の喫煙率							
児童生徒の肥満割合				小2.13中0.74高0.55→減らす			
喫煙率							
基本健康診査の受診率							
要支援・要介護者の割合							
基本健康診査の肝機能検査「要医療」と「要指導」の合計の割合							
カルシウム充足率							

その他

領域名	(不明)	アレルギー	母子保健・女性の健康	高齢者の健康	生活習慣病(糖尿病)	リハビリテーション	性の健康
定期健診を受けている人の増加							
市町村老人保健事業基本健診受診率の増加							
がん検診受診者の増加							
乳がん検診の普及							
65歳以上の何らかの地域活動を行っている人の割合を増加させる							
老人クラブの加入率を増加させる							
全死因の中で、がん、心疾患、脳卒中の合計死亡割合の減少							
虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少							
脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少							
肺がん、胃がん、大腸がんの合計の年齢調整死亡率の減少							
男性の肺がんの標準化死亡率(SMR)の減少							
女性の胃がんの標準化死亡率(SMR)の減少							
脂肪エネルギー比							
日常生活における歩数							
健診において高脂血症を指摘された者の割合							
血清総コレステロール値 $\geq 200\text{mg/dl}$ 以上の者の割合							
脂肪エネルギー比率過剰者の割合							
自分の適正体重を知っている者の割合(標準BMI ≤ 22)							
肥満者の割合							
女性においてやせている人の割合			16.5→減らす				
カルシウムの摂取が必要量の800未満の者の割合							
ダイエット実施者で「食事抜き」法を用いている者の割合							
市町村における節自健診受診率							
50歳代で歯肉に所見を有する者の割合							
壮年期で歯周清掃補助用具を使用している者の割合							
20-64歳で過去1年間に正しい歯磨きの仕方について指導を受けた者の割合							
20歳以上で定期的に歯科健診を受けている者の割合							
60歳代で2本以上の歯を有している者の割合							
基本健診を受けている人の増加							
個別健康教育実施市町村数の増							
強化型生活習慣改善推進事業実施市町村数の増							
乳がん検診受診率							
子宮がん検診受診率							
大腸がん検診受診率							
脂肪エネルギー比率の減少							
塩分摂取量							
緑黄色野菜の摂取を増やす							
肉類の摂取を減らす							
多量飲酒者の割合							
がん検診の受診率の増加							
自分の適正体重を認識し、体重コントロールを実践する人の増加							
定期的な歯科検診の受診者の増加							
糖尿病健診の受診の促進							
がん検診受診者の増加							
「過度ある酒度(飲酒)の抑制の普及							
意識的に運動を心がけている人の増加							
週三回以上意識的に運動やスポーツをして健康づくりをしている人							
運動習慣者の割合							
何らかの地域活動をしている者の増加							
野菜の摂取量の増加							
カルシウムに富む食品の摂取量増加							
自分の適正体重を認識する人の割合							
自分の適正体重を理解する人の割合							

その他

項目	健康増進	健康増進	健康増進	健康増進	健康増進	健康増進	
項目名	(不明)	アレルギー	母子保健・女性の健康	高齢者の健康	生活習慣病(糖尿病)	リハビリテーション	性の健康
朝食を欠食する人の減少							
1日1食、きちんとした食事を家族2人以上で楽しく50分以上かけてとる人の割合							
外食や食品を購入する時に栄養成分表示を参考にする人の割合							
自分の食生活に問題があると思う人のうち、食生活の改善意欲がある人の増加							
栄養成分表示の提供店の増加							
学習の場の増加と参加の促進							
学習や活動の自主グループの増加							
薬物濫用被害者数の全国順位							
健康診断所見者の割合							
がん発症者率							
健診によるがん発見者のうち早期がんの割合							
標準化死亡率							
高血圧・糖尿病・高脂血症などの予防に心がけている者の割合							
健康診査の受診率							
がん検診受診者率							
市町村の行う集団健康教育の実施回数							
市町村の行う個別健康教育を受ける者							
乳がん自己検診法の教育を取り入れているものの割合							
生活習慣病にかかっている者や予防のための自主グループの育成に取り組む市町村・医療機関							
65歳以上のひとり暮らし(存続)							
65歳以上のひとり暮らし(65歳以上存続)							
脳卒中発症率							
脳卒中再発率							
大腸癌疑診受診患者							
腰痛患者							
膝関節痛患者							
65歳以上の自立期間							
脳卒中患者で退院後の自立度が低下する者							
高齢者で運動習慣を持つ者の割合							
生きがいや役割を持つ者の割合							
機材などで出かける者の割合							
機能訓練など自立支援事業に参加する者							
介護について学習する者							
食生活改善指導を受ける市町村							
運たまり教育を実施する市町村							
遠征所・小売店での世代間交流の場							
バリアフリーの公共施設							
アレルギー疾患に関する正しい知識を持つ人の割合		不明					
アレルギー疾患に関する健康相談の実施市町村数		100.0					
アレルギー物質を含む食品表示店		不明					
20代女性の受診率検査が要注目の人		不明					
3歳児におけるうねのない人の割合		27.6→20.0以下					
12歳児における1人平均うね		60.6→80.0以上					
12-14歳における歯肉に所見のない人の割合		2.66倍→1.8倍					
カルシウム摂取量		27.6→35.0以上					
朝食欠食率		547mg/20代女397g/30代女					
間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ幼児の割合の減少		457mg→600mg以上					
3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある者の割合の増加		児童・生徒7.3→なくす					
定期歯科健診受診率		不明→増やす					
未成年者の喫煙		1.5歳児80.4・3歳児87.5→増やす					
未成年者の飲酒		不明→なくす					
買戻・介護休暇制度の実施		買戻80.1介護64.4→促進					
母子保健推進委員		1840人→2400人					
学校における防煙教育対策		74.0→100.0					
80歳における20歳以上の自分の歯を有する者の割合及び60歳における24以上の自分の歯を有する者の割合の増加							60歳24本以上増やす/80歳20本以上増やす
脳卒中死亡率・罹患率及び脳卒中による新たなADL低下者							死亡率人口10万対150.9→減らす
健康寿命が平均余命に占める割合							65男健康15.12年/平均16.67年 =0.9165 女性18.77年/平均 21.92年=0.86→延ばす
健康づくりのために運動している人の割合							33.2→50.0
1日10000歩以上歩く人の割合							13.6→50.0
1日平均歩数							60代女6311歩70代女5201歩60代以上2117歩→増やす
ボランティアや地域の活動に参加している人の割合							増やす
日常生活の中の買物や散歩などをきめ、自分から積極的に外出する人の割合							60代73.5 70代以上71.2→85.0
趣味や生きがいを持って生活している人の割合							60代80.2 70代以上79.9→90.0
「身体活動・運動」に携わる日数の全て							全て
毎月正しい歯磨きを行っている人							増やす
歯の健康に関する学習や活動の場を提供する機会							増やす
認知症予防・管理講習会・がん予防に関する学習や活動の場を提供する機会							増やす
健康相談所における健康所見者への事後指導							徹底する
健診で発見と指摘された人への事後指導							徹底する
日常生活において健康の維持・増進のために意識的に体を動かすよう心がけている							増やす
日常生活において運動をする場所や仲間、時間がある							増やす
進化した健康診断(アリス)の割合が低い							高小健康診断 過去1年40歳 21.7→30以上50歳 31.7→40以上60歳 32.0→40以上
定期歯科健診受診率							

その他

領域名	(不明)	アレルギー	母子健康・女性の健康	高齢者の健康	生活習慣病(歯用病)	リハビリテーション	性の健康
地域リハビリテーション広域支援センター・県リハビリテーション支援センターの指定						不明→増やす	
リハビリテーション関係機関の連携数の増加						不明→増やす	
歩道のバリアフリー化						要改善 27km→14kmを改善	
福祉のまちづくり適合証交付件数の増加						37件→150件	
パートナーとうまくコミュニケーションがとれていると答える人の割合							今後調査法検討→増やす
更年期を比較的楽に過ごしていると答える中高年女性の割合							今後調査法検討→増やす
人工妊娠中絶件数							総計4,092件うち20代未満468件20代1,883件30代1,382件→減らす 調査法検討→増やす
パートナー性についてきちんと話し合える人の割合							調査法検討→増やす
パートナーの立場を尊重するよう心がけている人の割合							調査法検討→増やす
パートナー好意の結がでる人の割合							調査法検討→増やす
自分の意思で避妊を行う人の割合							調査法検討→増やす
ピルの普及率							調査法検討→?
更年期障害でカウンセリング治療を受けている中高女性の割合							調査法検討→増やす
高齢者にも性は重要なテーマであると認識している加齢く及び老人関係施設職員との割合							調査法検討→増やす
高齢者の性についてカウンセリングをする医療機関の数							調査法検討→増やす
性に関する学習の場を提供している市町村の数							
性に関する相談の場を提供している市町村の数							
性と健康について情報提供を行っている市町村数							10市町村→保健所単位で原野市町村以上10市町村→保健所単位で原野市町村以上7市町村→全市町村 今後調査予定→増やす
ホルモン療法等専門的治療を行っている医療機関の数							
不慮の事故による死亡者数							
大腿骨頸部骨折発生率(人口10万人対)							
骨折で要介護状態になる高齢者の頻度(人口10万人対)							
転倒する高齢者の割合							
骨粗鬆症検診での異常所見者の割合							
不慮の事故の防止について学習する県民の数							
事故の救急法について学習する県民の数							
カルシウムの平均摂取量(1日当たり)							
カルシウムを600mg以上摂取する人の割合(1日当たり)							
運動を家畜していない人の割合							
1kmを連続して歩くことができる高齢者の割合							
歩行速度が低下している高齢者の割合							

その他

項目名	地域別	高齢者	高齢者	高齢者	高齢者	高齢者	高齢者
	(不明)	アレルキ-	母子保健・女性の健康	高齢者の健康	生活習慣病(歯周病)	リハビリテーション	性の健康
育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査を行っている市町村							
地域子育て支援センターを設置する市町村の割合							
乳幼児健康支援一時預かり事業を実施している市町村の割合							
児童虐待を行った保護者のケアができる精神科医を配置している児童相談所の割合							
外部と連携した外部講師を招いて性・喫煙・飲酒・薬物乱用防止、生活習慣病予防、歯科保健、こころの健康づくりなどの健康教育を実施している中学校・高校の割合							
スクールカウンセラーを配置している中学校(一定規模以上の割合)							
脳血管疾患死亡の率の低下							
虚血性心疾患死亡の率の低下							
悪性新生物の年齢調整死亡率目標							
認知症有原者の減少							
骨折で要介護状態になる高齢者の頻度(人口10万人対)などによる要介護老人率を老人人口1000対で削減							
15歳児総数で1人平均2.1歳0本にする							
3歳児の1人平均2.1歳							
12歳児における1人平均2歳							
30歳児における1人平均2歳							
高齢者の不慮の事故死の1/3を占める交通事故を減らす							
高齢者の不慮の事故死の1/3を占める転倒・転落事故を減らす							
要介護高齢者を減らすために、脳卒中の減少に合わせ骨折を減らす							
日常生活の中で買物や散歩などを兼ねた外出について、「自分から積極的に外出する方である」とする者							
何らかの地域活動をしている者の増加							
健康であると感じている人の増加							
高齢者の骨折		要介護老人率不明 →5.0減少率たきり割合 2.8→2.6					

その他

領域名	骨折と事故	健康チェック	子どもの健康	生活習慣病	肝疾患	生活習慣病
定期健診を受けている人の増加						
市町村老人保健事業基本健診受診率の増加						
がん検診受診率の増加						
胃がん検診の普及						
65歳以上の何らかの地域活動を行っている人の割合を増加させる						
老人クラブの加入率を増加させる						
全死因の中で、がん、心疾患、脳卒中の合計死亡割合の減少						
虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少						
脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少						
肺がん、胃がん、大腸がんの合計の年齢調整死亡率の減少						
男性の肺がんの標準化死亡率(SMRF)の減少						
女性の胃がんの標準化死亡率(SMRF)の減少						
脂肪エネルギー比						
日常生活における歩数						男 7655→9000 女 7091→8000
健診において高脂血症を指摘された者の割合						
血清総コレステロール値200mg/dl以上の者の割合						
脂肪エネルギー比率過剰者の割合						
自分の適正体重を知っている者の割合(標準BMI=22)						
肥満者の割合						男 47.4→25.0 女 45.7→25.0
女性においてやせている人の割合						
カルシウムの摂取が必要量の80%未満の者の割合						
ダイエット実施者で「食事抜き」法を用いている者の割合						
市町村における前日健診受診率						
50歳以上で歯肉に炎症を有する者の割合						
20歳以上で定期的な歯科健診を受けている者の割合						
20歳以上で定期的に歯科健診を受けている者の割合						
60歳以上で24本以上の歯を有している者の割合						
基本健診を受けている人の増加						
個別健康教育実施市町村数の増						
強化型生活習慣病改善指導事業実施市町村数の増						
胃がん検診受診率						
子宮がん検診受診率						
大腸がん検診受診率						
脂肪エネルギー比率の減少						31.0→20.0-25.0
塩分摂取量						40-50代男 11.0g→10.0
緑黄色野菜の摂取を増やす						97.3g→120g
肉類の摂取を減らす						100.3g→80.0g
多量飲酒者の割合						16.6→12.0
がん検診の受診率の増加						
自分の適正体重を認識し、体重コントロールを実践する人の増加						
定期的な歯科検診の受診者の増加						
糖尿病検診の受診の促進						
がん検診受診者の増加						
「節度ある適度な飲酒」の範囲の普及						
意識的に運動を心がけている人の増加						
週三回以上意識的に運動やスポーツをして健康づくりをしている人						
運動習慣者の割合						
何らかの地域活動をしている者の増加						
野菜の摂取量の増加						
カルシウムに富む食品の摂取量増加						
自分の適正体重を認識する人の割合						
自分の適正体重を理解する人の割合						

その他

領域名	骨折と事故	健康チェック	子どもの健康	生活習慣病	肝疾患	生活習慣病
地域リハビリテーション広域支援センター・県リハビリテーション支援センターの指定						
リハビリテーション関係機関の連携数の増加						
歩道のバリアフリー化						
種別のまちづくり適合認定件数の増加						
パートナーとうまくコミュニケーションがとれていると思える人の割合						
更年期を比較的に過ごしていると答える中高年女性の割合						
人工妊娠中絶件数						
パートナーと性についてきちんと話し合える人の割合						
パートナーの立場を尊重するよう心がけている人の割合						
パートナーと妊娠の話ができる人の割合						
自分の意思で避妊を行う人の割合						
ピルの普及率						
更年期障害でカウンセリング治療を受けている中高年女性の割合						
高齢者にも性は重要なテーマであると認識している加齢若く及ばぬ人関係相談員の割合						
高齢者やの性についてカウンセリングをする医療機関の数						
性に関する学習の場を提供している市町村の数						
性に関する相談の場を提供している市町村の数						
性と健康について情報提供を行っている市町村数						
ホルモン療法等専門的治療を行っている医療機関の数						
不慮の事故による死亡者数	総数622人うち交通事故215人うち不慮の窒息137人うち転倒・転落97人うち不慮の溺死・溺水63人→減らす					
大腿骨頭骨骨折発生率(人口10万人対)	男性(70歳~74歳) 71.1 男性(75歳~79歳) 214.0 男性(80歳~84歳) 324.8 男性(85歳以上) 606.4 女性(60歳~64歳) 35.6 女性(65歳~69歳) 93.6 女性(70歳~74歳) 211.7 女性(75歳~79歳) 406.7 女性(80歳~84歳) 823.0 女性(85歳以上) 1,070.6→減らす					
骨折で要介護状態になる高齢者の頻度(人口10万人対)	男性(70歳~79歳) 173.0 男性(80歳~89歳) 574.0 男性(90歳以上) 1,289.0 女性(60歳~69歳) 90.7 女性(70歳~79歳) 408.0 女性(80歳~89歳) 1,478.0 女性(90歳以上) 2,810.0→減らす					
転倒する高齢者の割合	男性(70歳~74歳) 11.2 男性(75歳~79歳) 15.5 男性(80歳~84歳) 24.8 女性(70歳~74歳) 22.5 女性(75歳~79歳) 25.0 女性(80歳~84歳) 23.8→10.0減					
骨粗鬆症検診での異常所見者の割合	調査法検診→減らす					
不慮の事故の防止について学習する県民の数	調査法検診→増やす					
事故の救急法について学習する県民の数	調査法検診→増やす					
カルシウムの平均摂取量(1日当たり)	15~19男 645mg 女 472mg 20以上男 822mg 女 595mg→100mg増加					
カルシウムを600mg以上摂取する人の割合(1日当たり)	15~19歳男 31.7 女 16.3 20以上男 43.4 女 42.0→10.0増加					
運動を実践していない人の割合	18以上男性 52.1 女 50.7→10.0減					
1kmを連続して歩くことができる高齢者の割合	60~69男 92.7 女 89.3 70~79男 82.5 女 72.0 80~84男 64.8 女 47.5→増やす					
歩行速度が低下している高齢者の割合	調査予定→減らす					

その他

領域名	脅威と事故	健康チェック	子どもの健康	生活習慣病	肝疾患	生活習慣病
養老館症候群検査数	調査予定→増やす					
事故・転倒防止のための手すりなどを設置している家屋の割合	調査法検討→増やす					
事故防止のための学習の場を提供している市町村数	調査予定→増やす					
緊急処置方法の学習の場を提供している市町村数	調査予定→増やす					
養老館症候群検査を導入している市町村数	56→全市町村					
養老館症候群検査を導入している事業所数	調査予定→増やす					
転倒予防を目的とした保健事業を行う市町村数	33→全市町村					
転倒予防に配慮した機能訓練事業を行う市町村数	40→全市町村					
事故・転倒予防に配慮した構造になっている公共建築物の割合	調査法検討→増やす					
自分の健康に関心を持っている人の割合		92.0→100.0				
自分の健康チェックを行い、生活習慣を見直す人の割合		調査予定→増やす				
家族の健康に関心を持ち、家族で健康について話し合う人の割合		調査予定→増やす				
定期健康診断、基本健康診査、人間ドックを利用する人の割合		基本健康診査 33.0→50.0その他については今後調査方法を検討				
体重を毎日測定している人の割合		男13.2→30.0以上 女25.4→40.0以上				
自分の血圧の値を知っている人の割合(検査受診者中)		男68.2女73.6→10.0増加				
自分の血糖値を知っている人の割合(検査受診者中)		男47.1女53.4→10.0増加				
自分のコレステロール値を知っている人の割合		男55.4女66.7→10.0増加				
健康診断の結果を保存する人の割合		調査予定→増やす				
健康診断の結果を理解し、健康づくりに役立てる人の割合		調査法検討→増やす				
マングラフィーを導入する市町村数		調査予定→増やす				
超音波検査市町村数		調査予定→増やす				
検診体制整備のための支援		調査法検討→促進する				
胃がん		25.7→減らす				
肺がん		17.6→減らす				
大腸がん		35.4→減らす				
子宮がん		19.8→減らす				
乳がん		14.2→減らす				
脳卒中登録の精度向上(年間登録者数)		4015→60.0増				
がん登録の精度向上(年間登録者数)		4833→50.0増				
市町村保健センター設置市町村数		51→全市町村				
検診データを健康づくり施策に活用できる体制の整備		活用できる体制がない→整備する				
地域保健と学校・職域保健の連携のための組織の設置		未設置(連携が強い)→設置				
必ず朝食を食べる子どもを増やしましょう			小学82.7中学 73.6→100.0			
外で遊んだりスポーツをよくする子どもを増やしましょう			小学15.9中学14.7→増やす			
おし歯のない子どもを増やしましょう			15歳児94.9→100.0 16歳児60.5→80.0以上			
間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ者の割合の減少			7.2→0.0			
子供の仕上げ磨きを毎日する保護者			3歳28.8→100.0			
おし歯のない児童生徒の割合			6歳児(永久歯)0.12本→0本 12歳児(永久歯)3.6本→1本以下 17歳児(永久歯)7.8本→0.0本以下			
フッ素入り歯磨剤使用者の増加			小学生未把握→50.0以上			
歯肉に炎症を有する中・高生の割合			27.3→15.0以下			
3歳までにフッ化物歯面塗布を受けたことのある者の割合の増加			20.2→50.0以上			
保育園・幼稚園におけるフッ化洗口の普及拡大			1.8→25.0以上			
未成年の喫煙をなくす			中3男10.5女3.6高3男女未把握→0.0			
⑩未成年の飲酒をなくす			中3男10.0女9.5→0.0高3男女未把握→0.0			
10代の人工妊娠中絶の実施率(女子1000人対)を下げよう			18.4→減らす			
10代の性感染症罹患率を下げよう			未把握→減らす			
1歳までにBOG予防接種を終了している乳児を増やしましょう			未把握→95.0以上			
1歳6ヶ月までに三種混合・麻疹の予防接種を終了している乳児を増やしましょう			未把握→95.0以上			
1年に1度は、健康診断を受けている人を増やす				未把握→50.0以上		
40歳以上のB型肝炎ウイルス抗原(HBs)抗体検査実施市町村の割合				24.7→100.0		
40歳以上のC型肝炎ウイルス抗原(HCV)抗体検査実施市町村の割合				20.6→100.0		
周産期死亡率						
乳児死亡率						
SIDS死亡率						
不慮の事故死亡率						
産後による死亡数						
自殺率						
人工妊娠中絶実施率						
妊産婦死亡率						
児童・生徒肥満率の減少						
出産1ヶ月時の母乳育児の割合						
母性健康指導事項連絡カードを知っている妊婦の割合						
妊婦中の喫煙率						
妊婦中の飲酒率						
両親学校、両親教室などにおける禁煙教育を実施している割合						
SIDS予防教育を実施している市町村の割合						
事故防止教育を行っている市町村の割合						

健康日本 21 とまちづくり計画に関する基礎研究

—まちづくり評価—

まちづくりと環境整備

個人が生活習慣を改善し、健康づくりに取り組もうとする場合、社会全体としてその個人を支援していくような環境整備が求められる。すなわち、従来にもまして地域住民や民間事業者などがまちづくりに参画し、かれらが既存の社会資源との連携・充実が図れるようなシステムづくりが重要と考えられる。健康日本 21 における社会資源には、推進主体である行政機関以外に①保健医療施設の設置状況及び活動状況、②運動・スポーツ施設の設置状況及び活動状況、③健康づくりに活用できる施設等、④学校等、⑤マスコミ等、⑥医療機関・団体、⑦各種マンパワー、の7つが位置づけられている。これらの社会資源について既存の統計等から現状を把握する。さらに、社会資源と行政との連携についての現状を評価し、各市町村における連携システムの確立の支援方策を検討する。同時に、住民参加や民間事業者のまちづくりに関する参画の現状分析ならびに評価を行なう。具体的には、計画策定過程における住民との情報の双方向性の確保、意見の収集、決定への参加の手法について吟味し、その欠点・利点を分析するとともに、サービス提供機関としての各種施設のあり方を検討する。

テーマ：一人ひとりの主体的健康づくりを社会全体として支援するためのまちづくり

高齢者が住みなれた地域で暮ら続けることは大切なことである。人は加齢と共に身体・心理ともに変化していくが、高齢になってからの住環境が変化することは、心理的にも大きな負担といわれている。とくに痴呆性高齢者にあっては、いつもの見慣れた風景から異なった空間に放り込まれることで問題行動が顕在化したり、痴呆が進行するともいわれている。

かつて、街中は若者たちを中心につくられてきた。圧倒的に数が多い団塊の世代が小学校に上がれば、各地に分校と称して入学できない小学生のために少し離れた場所に開校している。この世代は中学校、高等学校とあがり同様な解決がなされてきた。社会においても消費行動に大きなインパクトを与え、商品も団塊の世代向けのものが世に出されてきた。交通機関、住宅などまちの構造もこれらの若い人を対象につくられてきている。しかし、団塊の世代が65歳以上の高齢者になる時も目の前に迫ってきた。

改めてまちなかの構造を見直し、来るべき超高齢社会に対応しておかねばならなくなって

いる。具体的には、医療施設、福祉施設の整備をはじめ、介護保険などの安全ネットワーク、住宅の整備、新たな様々なネットワークづくりなどである。一人一人の主体的健康づくりはどのようにすれば実現するのか、そのためにはどのようなまちづくりが考えられるのかということである。

本研究は、健康日本 21 を実現させるためにまちづくりの評価を実施することを目的とする。環境整備の推進と方法論の確立（既存社会資源の連携と充実を図るシステムづくりの検討）を図ることとする。

報告書は、前段は健康日本 21 の理念や内容を整理し、続いてわが国の医療や福祉の現状を整理している。さらに、家族や住宅、高齢者自身の情報（歩行や運動）、IT とインターネット、施設福祉の変遷など今後協議すべき内容を掲げておいた。最後に、先進事例の概要を紹介し、現在の都市・まちの抱えている課題と解決策の方向、市民参加型まちづくりの実施方法、市民住み心地満足度調査について記述した。

次年度以降に具体的市町村を選定し、まちづくりの先進度を評価する。

目 次

分担内容

1. 健康日本 21 の基本理念
2. わが国の健康水準
3. 基本戦略
4. 目標の設定と評価基準
5. 目標達成の評価
6. 人生の各段階の課題
7. 環境整備とその実態主体の役割
8. 行政機関の役割／地方計画
9. 健康情報システムの確立

10. 病因論・早世について
11. 健康状態の地域別格差
12. 早世
13. ライフサイクルの変化と平均寿命の伸び
14. ライフコースの変化
15. 家族形態の変化

16. 老親子の居住形態と同別居意向
 17. 高齢者の配偶関係、子との同居率、寝たきり・痴呆等の状況
 18. 終末期について

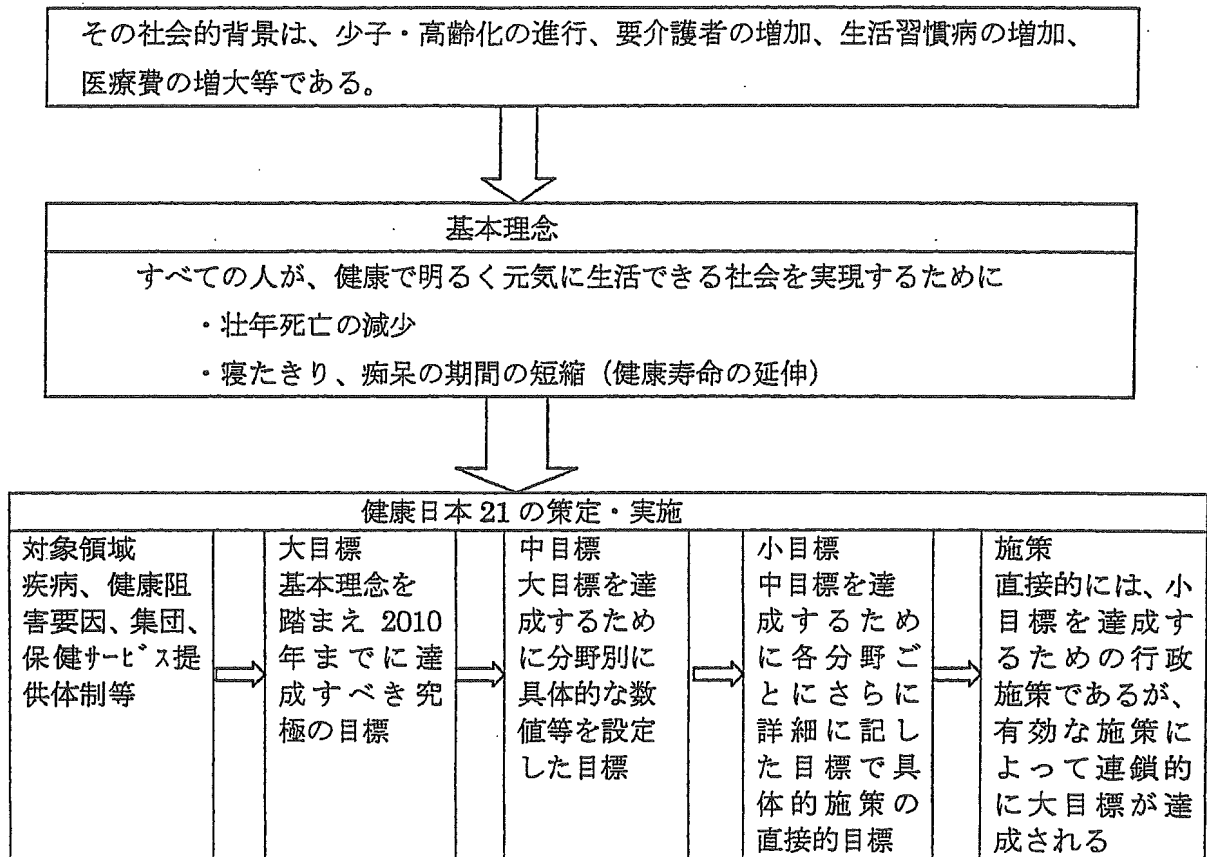
 19. 運動習慣と健康
 20. 高齢者の歩行能力
 21. 高齢者に適した運動プログラム
 22. 加齢による変化と医療福祉の全体図
 23. 病院数・病床数の推移
 24. 新設住宅着工戸数の推移
 25. 地価の推移
 26. 商店数の推移
 27. フィットネスクラブ新規出店数の推移
 28. 社会福祉施設等の推移
 29. 新しい施設の考え方

 30. 健康づくりに関する調査
 31. 栄養
 32. 保養
 33. 「IT革命」について
 34. 社会的基盤としてのインターネット
 35. NPOに対する視点について
 36. 高齢者の居住環境
 37. 第二次世界大戦以降の高齢社会と施設福祉変遷の概略

 38. 先進市町村事例
 39. 現在の都市・まちの抱えている課題と解決策の方向
 40. 市民参加型まちづくりの実施方法
 41. 市民住み心地満足度調査について
 42. 特定民間施設、健康長寿のまちづくり基本計画の今後の方向性
- 参考1
- 参考2
- 出典

1. 健康日本 21 の基本理念

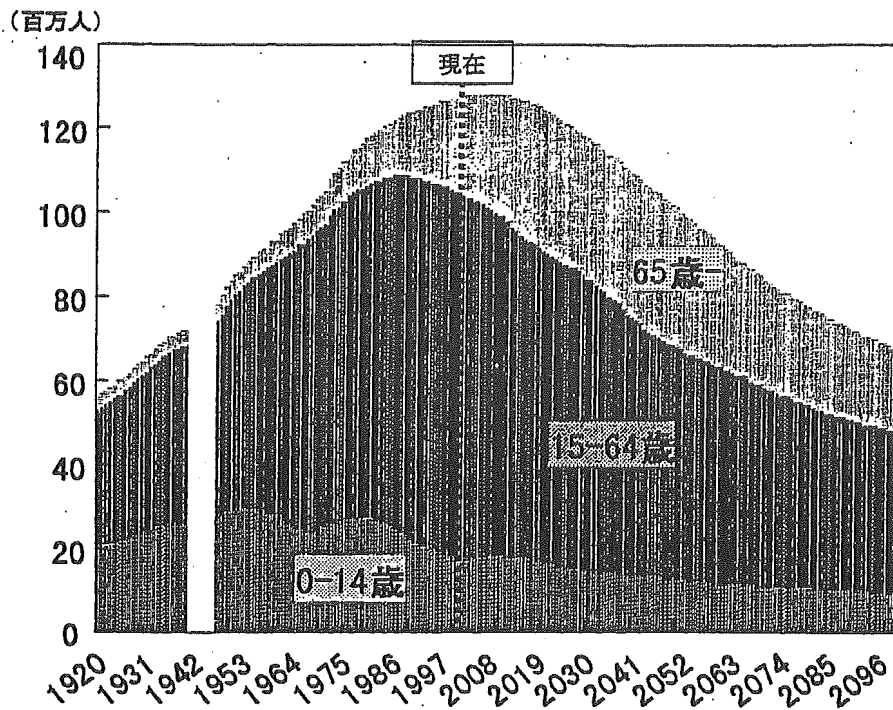
21 世紀の我が国を、健康で心豊に生活できる活力ある社会とするため、壮年期死亡の減少、痴呆や寝たきりにならない状態で生活できる期間（健康寿命）の延伸などを目的に、社会の様々な健康関連団体等がその機能を活かして、一人一人が自己の選択に基づき、主体的に健康実現を図れるよう支援することにより、国民の健康づくりを総合的に推進する。



2. わが国の健康水準

「平均寿命」を見ると昭和 59 年から今日まで、世界一を示している。日本人の寿命が伸びた背景には、「感染症」などの急性期疾患が激減したことによる。一方、がんや循環器病などの「生活習慣病」が増加し、疾病構造は大きく変化してきた。さらに最近では、「寝たきり」「痴呆」のような高齢化に伴う障害も増加してきている。

一方、急速な出生率の低下と寿命の延長により、社会の高齢化が急速に進み、2015 年には 4 人に 1 人、2050 年には 3 人に 1 人という超高齢社会となる。



厚生省人口動態統計

国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口

日本の人口推移と将来推計

3. 基本戦略

「健康日本 21」は国民的運動なので、参加グループ及び国民一人一人が計画を持つことが理想である。しかし、その計画の内容や種類はそれぞれのグループで異なり、役割分担と共通理解が必要である。

(1) 計画の課程

計画策定は、通常「現状認識」、「戦略計画」、「執行計画」を策定し、執行し、「評価」してもう一度「計画」にフィードバックするサークルである。

戦略計画と執行計画

2つの計画	目的	期間	要素	策定者	必要となる資源
戦略計画	予測に基づき方向性を決定	長期	展望 参加者 理念 資源開発法 目的 評価基準 目標 追跡システム 対象 情報収集	全体を把握することができる位置にいる者	主に計画と追跡と支援のためのもの
執行計画	戦略を効率効果よく執行	短期	目的 目標 資源 手順 評価法	現場に近い者	主に執行と追跡のためのもの